

まちかど情報局



『ハーバル工房の手づくりクッキー』 本格的に生産・販売！

河口湖ハーバル工房では、7月中旬より『障害者応援商品 手づくりクッキー』の生産・販売を始めました。

昨年5月の『綾小路きみまろチャリティーライプ』による収益金をご寄付していただいた中から、2月にクッキー生産用オーブン、ミキサーを購入。

生産化に向け、試行錯誤していたところ、船津地区在住の佐藤信之さん（パティシエ）にクッキー作りについてご指導いただけたことになり、本格的に生産販売を行うこととなりました。

佐藤さんには、現在もボランティアとして、クッキーづくりをお手伝いしていただいています。クッキーの種類は「ラベンダー」「ケモモ」「ブルーベリー」「ローズヒップ」の4種類で、

一袋 80g 2

00円で販売していま

す。現在「自

然生活館」

「ミュージ

館」等で販

売していて

おり、大変

好評を得て

います。

ハーバル

工房では、

将来的に各



イベント等での販売拡大を目指しています。とてもおいしいクッキーですので、皆さんも是非味わってみてください。

問合せ先

河口湖ハーバル工房

(72 3696)



川口竜平君と中村椋哉君、 山梨代表で空手全国大会出場！

小立小3年の川口竜平君と船津小6年生の中村椋哉君は、6月に行われた山梨県の選考会でそれぞれ1位・2位になり、7月31日の第5回全日本少年少女空手道選手権大会（東京武道館）に出場しました。

中村君は4年連続の全国大会、川口君は今回初めての出場でしたが、2人とも将来が楽しみです。



ゲートボール実は 子供のためのスポーツだった！

「河口湖チャレンジ」チーム大活躍

船津地区公民館事業からスタートしたゲートボールチーム「河口湖チャレンジ」は、今夏3つの大会に出場し、県内外のチームと熱戦を繰り広げ、輝かしい成績を残しました。

6月12日

第10回山梨県ヤングメンゲートボール大会（甲府市）

河口湖チャレンジA 3位

河口湖チャレンジB 3位

8月10日

第12回南関東地域ジュニアゲートボール大会（千葉市）

河口湖チャレンジA 3位

8月20日

第3回山梨県ジュニアゲートボール大会（韮崎市）

河口湖チャレンジB 準優勝

河口湖チャレンジA 3位



河口湖チャレンジAチーム



河口湖チャレンジBチーム

チームの皆さんはさらに練習を積み、来年こそは優勝をめざすと意気込んでいます。今夏の健闘を讃え、さらなる活躍を期待します。

新エネルギービジョン 策定に向けて

現在、地球温暖化問題は、世界各国の産業、生態系に対して深刻な影響を及ぼすと考えられ、近年、以前にも増して大きな社会問題となつていいます。また、日本は、石油等の化石燃料の大部分を海外からの輸入に頼っており、安定したエネルギー供給体制を構築することは大きな課題となっています。このような中で、新エネルギーの導入の必要性はこれまでも増して高まつており、それに対する地方公共団体の役割もますます重要視されています。

そこで町では、地域新エネルギービジョン策定委員会を立ち上げ、去る8月17日に委嘱状交付式を行ない、策定委員会の委員長には山梨大学の島崎助教、副委員長には健康科学大学の鶴原教授に就いていただき、今年度末までに計画書を作成すべくスタートしました。



このビジョン策定により、町内における新エネルギーの計画的・体系的な導入を推進し、国の地球温暖化対策やエネルギー政策に地域レベル（富士河口湖町）から積極的に貢献するとともに、町民や事業者の地球環境保全意識の向上を図っていくことができます。

また、町では、町民・事業者に対しまして無作為抽出した新エネルギーのアンケートを行います。選ばれた町民・事業者は、ご協力よろしくお願ひします。

富士河口湖町地域新エネルギービジョン策定委員

役職	氏名	役職	氏名
委員長	島崎 洋一	副委員長	鶴原 喬
委員	渡辺 茂	委員	山岸 正夫
委員	白壁 賢一	委員	中村 徳行
委員	大石 秀世	委員	井出 隆
委員	渡辺 節子	委員	渡辺 弘子
委員	樋浦 勇蔵	委員	篠原 滋美
オブザーバー	・関東経済産業局資源エネルギー環境部 エネルギー対策課 ・新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）		

新エネルギーとは？

太陽や風などの自然の力を利用するエネルギーや、今までエネルギー源として使われていなかったものから取り出すエネルギーなど、地球にやさしいエネルギーのことです。

新エネルギー

自然エネルギー

今まであまり使われていなかった太陽の光や熱、風の力など自然のエネルギーを利用します。

- 太陽光発電
- 太陽熱利用
- 風力発電
- 雪氷熱利用

リサイクル・エネルギー

今まで捨てていた資源（家庭などから出るごみ）や大気と河川水の温度差などを有効に利用します。

- バイオマスエネルギー（発電）（熱利用）（燃料製造）

- 廃棄物発電
- 廃棄物熱利用
- 廃棄物燃料製造
- 温度差エネルギー



従来型エネルギーの新利用形態

従来から使用していた化石燃料などを新しいアイデアや技術によりクリーンで効率良く使います。

- クリーンエネルギー自動車
- 天然ガス
- コ-ジェネレーション
- 燃料電池

富士河口湖町議会議員一般選挙 投票日は9月25日です

あなたの一票から町政は始まります

棄権することなく投票しましょう

9月25日(日)は、富士河口湖町議会議員一般選挙の投票日(投票時間は午前7時から午後8時まで)です。

この選挙は、皆さんの意見を町政に反映させるための代表者を選ぶ大切な選挙です。一人ひとりの願いを町政に生かすため、あなたの貴重な一票を大切にしましょう。

投票できる人

この選挙の投票するには、富士河口湖町の選挙人名簿に登録されていることが必要で、次の要件を満たしている人が名簿に登録され、今回の選挙に投票できます。

一、住所要件

平成17年6月19日以前から富士河口湖町の住民基本台帳に記載され、投票日まで引き続き住民基本台帳に記載されている者。

平成17年6月19日以前に転入届を出した方で、投票日まで引き続き住民基本台帳に記載されている者

(6月20日以降転入届をされた人は、

当町の選挙人名簿に登録されていません(3か月未満のため)ので投票できません。)

なお、9月25日(投票日)以前に町外へ転出された人は、今回の選挙では投票できません。

二、年齢要件

昭和60年9月26日以前に出生した者。

選挙人名簿登録の有無については、選挙管理委員会事務局(72-1112)へお問い合わせください。

入場券は郵送します

投票所の入場券は、9月23日ごろまでに届くように郵送します。

ご本人の氏名や投票所名を確認してから投票所にお出かけください。何かの事情で入場券が投票日まで届かなかつたり、紛失した場合でも、選挙人名簿に登録されていれば投票できますので、投票所へおいでください。



指定の投票所で

投票所は船津・浅川・小立・大石・河口・勝山・長浜・西湖・根場・大嵐地区に、それぞれ次の場所に設けられます。船津保育所の2か所が投票所となりま

船津地区公民館	(第1投票区)
浅川公民館	(第2投票区)
小立福祉センター	(第3投票区)
大石住民センター	(第4投票区)
河口住民センター	(第5投票区)
船津保育所	(第6投票区)
勝山ふれあいセンター	(第7投票区)
足和田交流センター	(第8投票区)
西湖公民館	(第9投票区)
根場公民館	(第10投票区)
大嵐児童館	(第11投票区)

指定された投票所以外では投票できませんので、ご注意ください。

また、町内で住所を移された転居の場合、以前の住所に入場券が送られる

ことがあるかもしれませんが、入場券に記載された投票所で投票してください。

代理投票

体が不自由であったりして文字が書けない人には、投票所の係員が投票の秘密を侵すことなく代理で筆記する代理投票もできます。本人が直接投票所受付で係員にお申し出ください。

投票日に投票所へ行けない人

～期日前投票のご案内～
仕事の都合や病気、旅行、出産などのやむを得ない理由により、投票日に投票所に行けない人のために、期日前投票の制度があります。

期日前投票をするには、本人を確認できる書類(運転免許証等)と入場券(届いている方)を持って、町役場においてください。

期日前投票の期間は9月21日(水)から9月24日(土)までの毎日午前8時30分から午後8時までです。

備え付けの宣誓書に不在の理由などを記入のうえ投票していただきます。

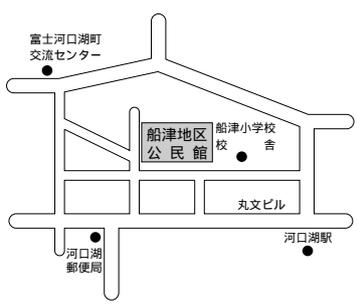
不在者投票のご案内

病院や施設に入院、入所されている場合、各施設で投票できる場合がありますので、選挙管理委員会が病院等にお問い合わせください。

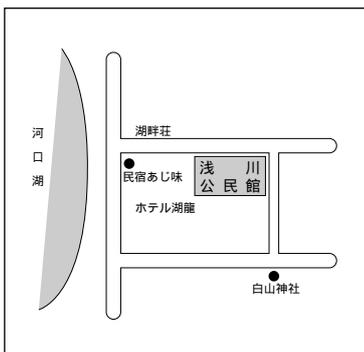
投票所案内略図

入場券に記載されている
投票所で投票できます。

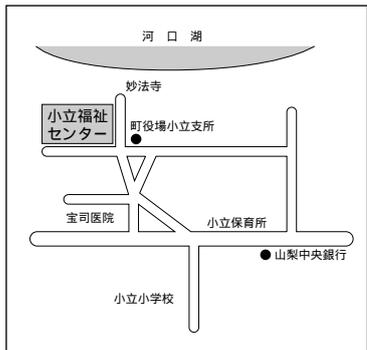
船津地区公民館 (第1投票所)



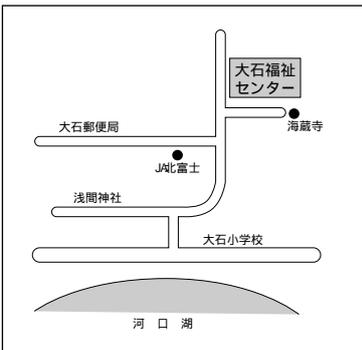
浅川公民館 (第2投票所)



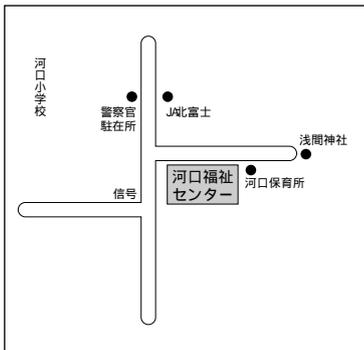
小立福祉センター (第3投票所)



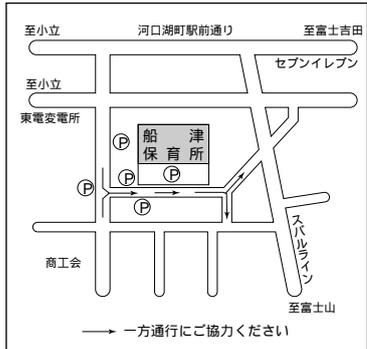
大石福祉センター (第4投票所)



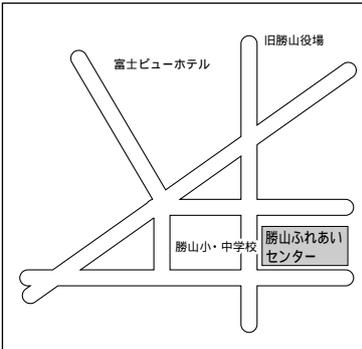
河口福祉センター (第5投票所)



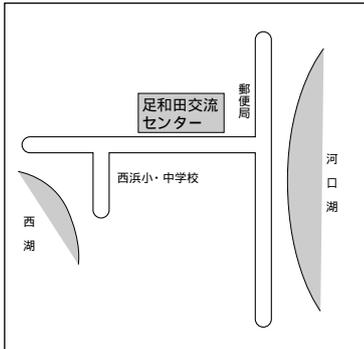
船津保育所 (第6投票所)



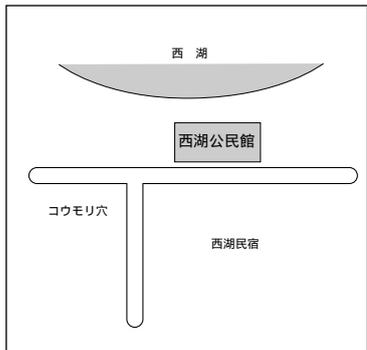
勝山ふれあいセンター (第7投票所)



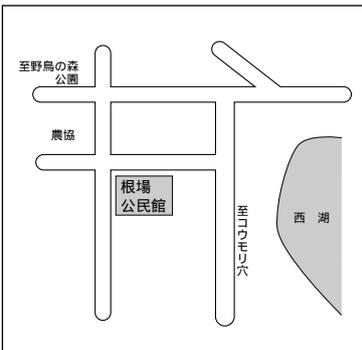
足和田交流センター (第8投票所)



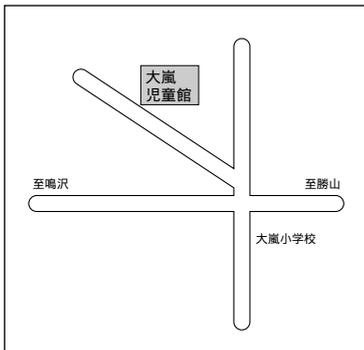
西湖公民館 (第9投票所)



根場公民館 (第10投票所)



大嵐児童館 (第11投票所)



有権者の皆さんの
正しい良識と自覚で、
明るく
きれいな
選挙を



きれいな選挙の実現は、民主主義の基盤をなすものです。

選挙浄化の動きとして、議会議員による自発的な「明るくきれいな選挙実現のための申し合わせ」等有権者を主体とした提起が行われた経緯があります。

明るくきれいな選挙は誰もが望んでいます。これを実現できるのは有権者の自覚であり、候補者本人と選挙運動にたずさわる方の良識ある行動です。有権者一人ひとりの良識と自覚が、正しくきれいな選挙を実現することになります。

選挙の浄化に皆さんのご協力とご参加をお願いします。
わたしたちの意見をこれからの市政に反映させるための代表者を選ぶ大切な選挙です。一人ひとりが責任を持って一票を投じ、明るくきれいな選挙の実現にみんなで努めましょう。

「一票は明るく明日へのパスポート」

9月11日は

『衆議院議員総選挙・
最高裁判所裁判官国民審査』
の投票日です。

選挙に関する問合せは、
町選挙管理委員会事務局

(72) 1112(ハ)

地域再生計画の認定を受けました！

町では、「富士山と湖と高原のまち、富士河口湖」豊かな自然環境を活かした地域再生計画として、平成17年7月19日に内閣総理大臣より地域再生計画の認定を受けました。

内閣府で行っている地域再生計画は、構造改革特区と共に国の三位一体の改革により設けられているもので、

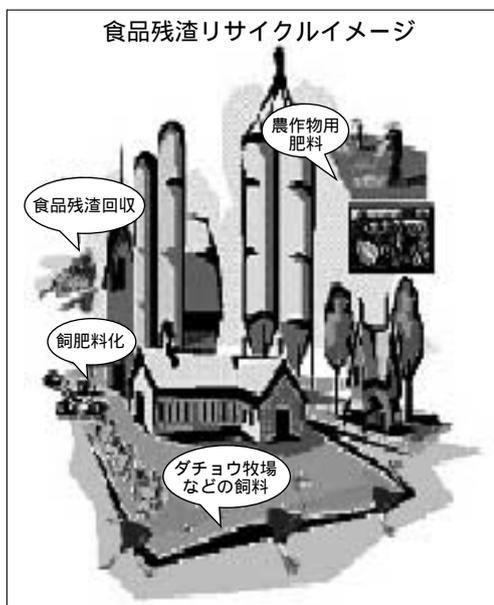
個々の地域において、地域の特性、資源を顕在化させ、これらを有効に活用した地域産業の振興、生活環境の改善、観光・交流の促進等の地域の創意工夫を凝らした具体的な取組を推進することにより、自主的・自立的で持続可能な地域の形成を図ること。

地域の創意工夫を凝らした取組の成果として地域再生の成功事例を示すことにより、他の地域における取組を刺激し、多様な分野での地域再生の取組の総体として、全国的な規模での地域の活力の増進を図ること。以上の2点を目標に掲げ、実施されています。

今回、町が認定を受けた「富士山と湖と高原のまち、富士河口湖」豊かな自然環境を活かした地域再生計画では、NPO法人フィールズの実施する「食品残渣リサイクル計画」の推進に対する支援と、町で実施している「西湖いやしの里根場」の事業を円滑に推進するための、特定地域プロジェクトチームの設置による支援の2点を受けられることになりました。

このうち、NPO法人フィールズに対する支援は、地域再生計画の認定を受けたことで、内閣府生活局の実施する市民活動団体等支援総合事業の対象としての決定を受けました。NPO法人フィールズが実施する食品残渣リサイクル計画を推進するために、今年度実施する説明会とワークショップを内閣府とNPOフィールズが直接契約し、実施していくことになりました。

この食品残渣リサイクル計画は、生ゴミを有効な資源として考え、これを飼肥料化し、町の特産品の生産に活かしていく計画です。NPO法人フィールズがコーディネーター役となり、この計画を展開させていきます。町内の住民皆様のご協力が無ければ、この計画は進みません。環境に配慮したまちづくりを進めていくために、皆様のご理



解とご協力をよろしくお願いいたします。



西の里に對する支援は、西湖いやしの里根場の事業を円滑に推進するために、関係各省市庁を横断した「特定地域プロジェクト」を設置するもので、国土交通省、環境省、農林水産省、厚生労働省、山梨県土木部、山梨県林務環境部、山梨県農政部、山梨県商工労働部と富士河口湖町役場の各担当者で構成します。このプロジェクトチームにより、各種法令や規制に伴う諸手続きを円滑に処理し、「西湖いやしの里根場」建設事業の予定期間内の完成を目指します。

両者ともに、富士河口湖町の地域再生に資する事業です。富士河口湖町の地域再生計画に対してご理解、ご協力をいただき、住民のみならず積極的にご参加いただきたいと思います。

食品残渣に関する問合せ先

フィールズ 20'4060

西湖いやしの里事業に対する問合せ先

町観光課 72'3168

まちづくり交付金事業の 進捗状況について

現在、町では、地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かした個性あふれるまちづくりを推進していくため、「河口湖南部地区」・「河口湖船津地区」・「西湖地区」の3地区について、まちづくり交付金を活用した事業を実施しています。

今回は、平成17年8月末現在における各地区のまちづくり交付金事業の進捗状況について報告します。

「河口湖南部地区」では、主要事業である大嵐町営住宅の建設工事が8月に着工しています。定住者の減少が目立つ大嵐地区における、人口増（児童数の増加）を目的とした施設であり、平成18年7月末に完成予定となっています。

「西湖地区」については、西湖いやしの里根場創出事業として、茅葺建物建設工事、電線類地下埋設工事、水道防火施設設計業務委託が発注されています。茅葺建物は、平成18年7月の第1期オープンまでに、11棟が完成する予定となっており、現在3棟が完成しています。



「河口湖船津地区」では、河口湖駅前線や小曲展望広場などの測量設計委託を今後発注する予定となっています。

まちづくり交付金事業については、町のホームページにも掲載されていますので、ご覧下さい。

まちづくり交付金事業についてのご意見・ご要望は町役場企画課地域再生拠点整備係（6023）へご連絡下さい。 72

大嵐公営住宅の 建設工事が始まる！

大嵐地区の少子高齢化に伴う児童数の著しい減少と地域活性化対策として、大嵐地区の住民からの強い要望と、町の定住促進対策の拠点施設としての位置付けにより、大嵐公営住宅が建設されることとなりました。8月9日に起工式が行なわれ、来年（平成18年）7月の竣工に向け建設が始まりました。



この大嵐公営住宅建設は、まちづくり交付金事業（河口湖南部地区）の主要事業としての認定を受けており、建設に係る経費の約40%がまちづくり交付金として交付されます。本工事は、7月29日に一般競争入札で行われ、富士土木・梶原工業所共同事業体が5億5020万円で落札しました。1棟3階建て（2DK：15戸、3DK：15戸）

の鉄筋コンクリート造で、環境に配慮したオール電化の住宅です。また、駐車場は60台分、駐輪場が30台分用意されています。

この住宅への入居は、平成17年中に入居基準を作成し、平成18年早々には入居募集を開始する予定です（応募者多数の場合は抽選会等を実施します）。

入居開始は平成18年9月から10月頃になります。建設期間中は、近隣住民の皆様にご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。



大嵐公営住宅に関する問合せ先

町役場企画課・まちづくり推進係

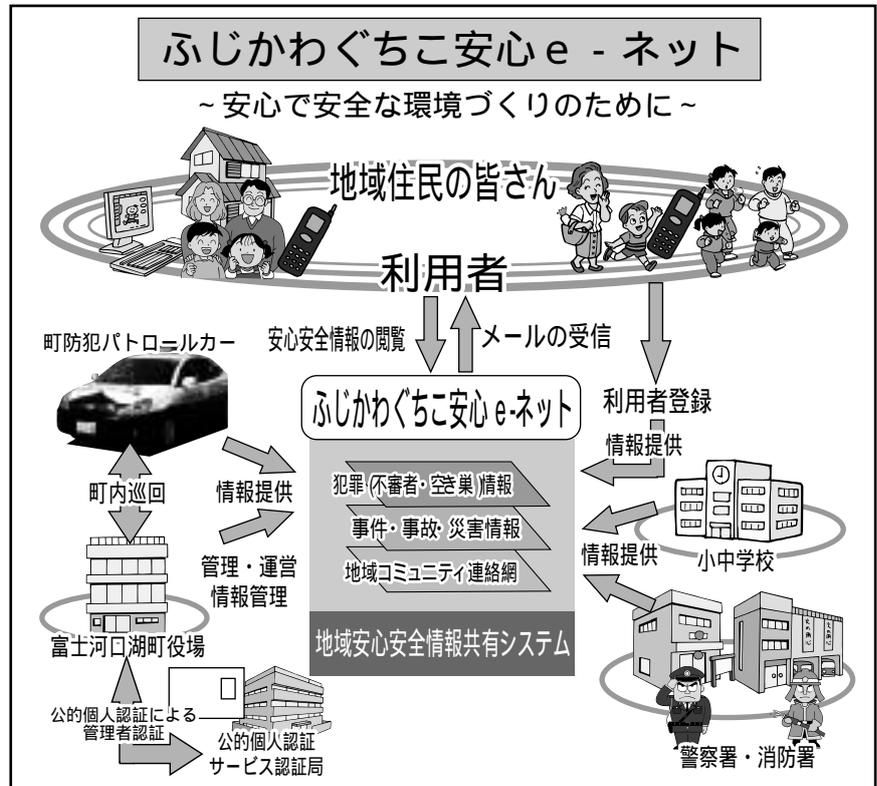
72-1129

ふじかわぐちこ安心e - ネット

地域安心安全情報共有システムの利用者(モニタ)を募集!!

町では、総務省が行なう「地域安心安全情報共有システム実証事業」の実施団体として全国29団体の1つに選ばれ、平成17年10月から平成18年1月までの4ヶ月間にわたり実証実験を実施することになりました。この事業は、地域の防犯・防災に関する情報を、地域住民の皆さんと共有し相互に情報伝達を行なうことにより、地域の安心・安全の確立と地域コミュニティの活性化を促進することを目的とした事業です。

私たちの生活環境に既に浸透してきているインターネットを利用したコミュニケーション実証実験に、多くの皆さんのご協力とご参加をお願いします。



このシステムは、

事前に利用者登録をしていただいた方に、防犯、防災、生活情報に関する情報を直接町役場から携帯電話やパソコンにメールで情報提供(配信)するものです。また、登録した方から通勤・通学、買い物、散歩などの途中で気がついた防犯、防災の安心・安全に関する情報を町役場に情報提供(送信)いただき、その情報をほかの登録者にメールで情報提供(配信)するシステムでもあります。

なお、登録者から提供された情報は、必要に応じて確認を行うため、配信が遅れることや配信をしない場合があります。

対象者 町内在住、在勤、在学の方

募集期間 平成17年9月1日(月)～平成17年10月7日(金)

実験期間 平成17年10月1日(月)～平成18年1月下旬(実験終了後も継続運用予定)

申込窓口 申込書(町役場企画課窓口および町ホームページから入手)に必要な事項を記入の上、企画課窓口で登録手続きをしてください。

その際、本人確認をするため、運転免許証、パスポート、健康保険証、学生証、住基カードなどを提示していただきます。

説明会 平成17年10月上旬に実施します。*登録時に日程を案内します。